







SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社セールスエンジ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・業務で使用する薬品のプラスチック梱包容器を廃棄せずに販売店へ返送することで、資源の再利用を促進し廃棄物の削減に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務室、工場等の照明は、昼休み、残業時等不必要な時は消灯している。 ・高効率蛍光灯等の省エネルギー型製品(LED)に切り替えている。 ・工場冷却水の管理を怠ると生産設備に水に含まれるカルシウム等が付着し電力消費量が上がってしまうが、その部分を適切な水質管理を行うことで、電力消費量を削減するサービスを提供している。 ・毎月のガソリン使用量を把握し、アイドリングしない、急発進しない、急停止しないなど運転時に削減を心掛けている。 【予定】2023年4月までに、簡易計算シートなどを用いてエネルギー使用量の算出を行う。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算表を用いて、毎月の電力使用量を把握している。 【予定】2023年4月までに簡易計算シートを用いて、CO2排出量の算出を行い、削減に取り組む。		2.4							7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・工場から排出される、排水を処理する装置を適切に管理するメンテナンスサービスの提供を行っている。						6.6									14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・業務で使用する薬品のプラスチック梱包容器を廃棄せず、販売元へ返送することで、資源の再利用、プラスチックごみ削減を行っている。 ・業務において、水資源の3C(リデュース・リユース・リサイクル)を推進する活動を行っている。 ・業務で使用していた紙の点検報告書を廃止し、デジタルデータで客先への提出や保存を行いペーパーレス化に取り組んでいる。 ・業務上の書類等は、クラウドストレージにデータ保存しパソコンやスマートフォンで閲覧することでペーパーレス化を図っている。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・工場で使用する機械の冷却に水を使用するが、一般的にはその水は複数回使用できない。当社のメンテナンス技術では、それらの水を再利用する事でその使用量を3分の1から5分の1程度に減らすことができるため、水資源の再利用・再資源化に貢献している。 ・冷却水を再利用可能な状態にする水質管理のサービスを提供している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5				14.1 14.2 14.3	15			17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・業務で使用する薬品は、ヒドラジンなどの変異原化学物質やPRTR対象物質を含まない製品を積極的に使用する取り組みを行っている。 ・点検業務等で使用されている、紙の点検シートをペーパーレス化するスマートフォンを使った点検シート作成システムの提供を行っている。												9.4	12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●														11.6 11.7			13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●			・適切な水質管理による工場で使用する機械の長寿命化、水使用量の削減等により、同一機能に対して資源使用量のミニマム化を指向している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5			13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●			・業務で使用する薬品のプラスチック梱包容器を廃棄せずに販売店へ返送することで、資源の再利用を推進している。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・社用車に、ハイブリット車を導入している。										9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

